

退 学 願

大学院文学研究科長 殿

フリガナ
氏 名 _____ 印 _____ 学籍番号 _____ CD _____
(年 月 日生)

文学研究科 _____ 専攻・コース _____ 修 士 _____
博士後期 課程 _____ 年

現住所 (〒 _____)
TEL _____

フリガナ
保証人氏名 _____ 印 _____

現住所 (〒 _____)
TEL _____

※上記は全て MyWaseda での登録内容と一致している必要があります。

下記のとおり退学をいたしたく、許可願います。

記

1. 理 由

2. 学費 _____年度_____学期分まで納入済

3. 学期途中退学希望【当該学期の学費納入済の場合のみ】 有 ・ 無

※翌期退学（学費を納入済みの学期の最終日付の退学）を希望せず、本用紙提出日付の退学を希望する場合は「有」を選択してください。この場合、学期途中の退学となるため、当該学期分は在学年数に算入されません。

例：2016年4月1日に入学し、2017年3月31日付で退学をした場合、在学年数は1.0年
2016年4月1日に入学し、2017年2月1日付で退学をした場合、在学年数は0.5年

4. 指導教員の承認

(1) 指導教員氏名 _____ 印 _____

(2) 【博士後期課程のみ】研究指導終了の判定

※指導教員の先生方へ：該当する□に✓を入れてください。
「研究指導終了」とは、申請者が研究指導を受けた期間が3年以上6年以下の場合で、研究指導が終了していると判断される場合に限りです。

- 研究指導終了（措置退学、再入学不可）
- 研究指導未終了（任意退学、再入学・研究生入学可）

5. 提出書類の確認

- 各種統計調査のため、就職の場合は「1.理由」に就職先を記入してください。
- 学生証は事務所へ返却してください。
- 【博士後期課程のみ】「研究経過報告書」および「進路報告用紙」を添えてください。
- 【博士後期課程のみ】研究指導終了で退学した場合は再入学できません。
- 【博士後期課程のみ】研究指導未終了で退学した場合、退学後に発行される証明書は「研究指導終了」の証明書ではなく、「退学」証明書になります。

| 事務連絡 | 受付日 | 受付者 | 承認日 |
|------|-----|-----|-----|
| | | | |